

開示項目一覧

	ページ		ページ
1. 金庫の概況及び組織に関する事項		7. 単体における事業年度の開示事項	
(1) 事業の組織	26	(1) 自己資本調達手段の概要	15*
(2) 理事・監事の氏名及び役職名	26	(2) 自己資本の充実度に関する評価方法の概要	16*
(3) 事務所の名称及び所在地	31～33	(3) 信用リスクに関する事項	
2. 金庫の主要な事業の内容	25	① リスク管理の方針及び手続きの概要	17～18, 17*
3. 金庫の主要な事業に関する事項		② 標準的手法が適用されるポートフォリオについて、次に掲げる事項 ア. リスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称	18*
(1) 直近の事業年度における事業の概況	1*	イ. エクスポージャーの種類ごとのリスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称	18*
(2) 直近の5事業年度における主要な事業の状況		(4) 信用リスク削減手法に関する事項	16*
① 経常収益	2*	(5) 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関するリスク管理の方針及び手続きの概要	19*
② 経常利益又は経常損失	2*	(6) 証券化エクスポージャーに関する次に掲げる事項	
③ 当期純利益又は当期純損失	2*	① リスク管理の方針及び手続きの概要	19*
④ 出資総額及び出資総口数	2*	② 証券化取引に関する会計方針	19*
⑤ 純資産額	2*	③ 証券化エクスポージャーの種類ごとのリスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称	19*
⑥ 総資産額	2*	(7) オペレーショナル・リスクに関する次に掲げる事項	
⑦ 預金積金残高	2*	① リスク管理の方針及び手続きの概要	14*
⑧ 貸出金残高	2*	② オペレーショナル・リスク相当額の算出に使用する手法の名称	14*
⑨ 有価証券残高	2*	(8) 出資等エクスポージャーに関する事項	20*
⑩ 単体自己資本比率	2*	(9) 銀行勘定における金利リスクに関する次に掲げる事項	
⑪ 出資に対する配当金	2*	① リスク管理の方針及び手続きの概要	14*
⑫ 役員数	2*	② 銀行勘定における金利リスクの算定方法の概要	14*
⑬ 職員数	2*		
⑭ 会員数	2*		
(3) 直近の2事業年度における事業の状況		■ 連結ディスクロージャーの開示項目	
① 主要な業務の状況を示す指標		1. 子会社等の概況に関する事項	
ア. 業務粗利益及び業務粗利益率	2*	(1) 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成	25
イ. 資金運用収支、役員取引等収支及びその他の業務収支	2*	(2) 子会社等に関する事項	
ウ. 資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り、及び資金利鞘	2*	① 名称	25
エ. 受取利息及び支払利息の増減	2*	② 主たる事務所の所在地	25
オ. 総資産経常利益率	2*	③ 資本金	25
カ. 総資産当期純利益率	2*	④ 事業の内容	25
② 預金に関する指標		⑤ 創立年月日	25
ア. 流動性預金、定期性預金、その他預金の平均残高	8*	⑥ 金庫が所有する子会社等の株式等の発行済株式の総数等に占める割合	25
イ. 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	8*		
③ 貸出金等に関する指標		2. 金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項	
ア. 手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	8*	(1) 直近の事業年度における事業の概況	22*
イ. 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	8*	(2) 直近の5連結会計年度における主要な事業の状況を示す指標	
ウ. 使途別の貸出金残高	8*	① 経常収益	22*
エ. 担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額	9*	② 経常利益又は経常損失	22*
オ. 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	9*	③ 当期純利益又は当期純損失	22*
カ. 預貸率の期末値及び期中平均値	8*	④ 純資産額	22*
④ 有価証券に関する指標		⑤ 総資産額	22*
ア. 有価証券の種類別の期中平均残高	10*	⑥ 連結自己資本比率	22*
イ. 預証率の期末値及び期中平均値	10*		
ウ. 公共債引受額・公共債取扱実績	12*		
4. 金庫の事業の運営に関する事項		3. 金庫及びその子会社等の直近2連結会計年度における財産の状況に関する次に掲げる事項	
(1) 金融ADR制度への対応	13	(1) 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結剰余金	21*～22*
(2) リスク管理の体制	17～18	(2) 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額	
(3) 法令等遵守への取組み	19～20	① 破綻先債権に該当する貸出金	22*
(4) マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策	21～22	② 延滞債権に該当する貸出金	22*
(5) 中小企業の経営改善及び地域の活性化のための取組の状況	5～12	③ 3か月以上延滞債権に該当する貸出金	22*
		④ 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	22*
		⑤ 金融再生法による債権額	22*
		(3) 自己資本の状況	23*～26*
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況		4. 連結会計年度の開示事項	
(1) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	3*～7*	(1) 連結の範囲に関する次に掲げる事項	
(2) 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額		① 資本控除となる非連結子会社等のうち、規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額	24*
① 破綻先債権に該当する貸出金	9*	(2) 自己資本調達手段の概要	23*
② 延滞債権に該当する貸出金	9*	(3) 連結グループの自己資本の充実度に関する評価方法の概要	24*
③ 3か月以上延滞債権に該当する貸出金	9*	(4) 信用リスクに関する事項	
④ 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	9*	① リスク管理の方針及び手続きの概要	17～18
⑤ 金融再生法による債権額	10*	② 標準的手法が適用されるポートフォリオについて、次に掲げる事項 ア. リスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称	26*
(3) 自己資本の充実の状況		イ. エクスポージャーの種類ごとのリスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称	26*
(4) 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益			
① 有価証券	10*～11*		
② 金銭の信託	11*		
③ 規則第102条第1項第5号に掲げる取引	11*		
(5) 貸出金償却の額	8*		
6. 報酬等に関する事項	12*		

